

7月13日(水)は 阿久比町が万博を盛り上げます



ソロモン諸島ナショナルデー



南太平洋共同館に設置されたソロモン諸島オリジナルスタンプ
(キッコロを抱くヌズヌ)

ソロモン諸島は、愛・地球博「一市町村一国フレンドシップ事業」の相手国です。
阿久比町ではソロモン諸島ナショナルデーを祝福し、公式式典や公式催事を盛り上げます。

会場 長久手会場 EXPOホール

時間 午前11時～正午

式典では町内小学校(東部、英比、草木、南部)の6年生がソロモン諸島国歌を歌います。

催事ではソロモン諸島の民族音楽や舞踏を中心としたステージショーが開催され、友情出演で阿久比町から「和太鼓かつみ」の演奏を披露します。

パビリオン(グローバルコモン6 南太平洋共同館)周辺など万博会場内でも魅力的なアトラクションが繰り広げられます。

市町村催事「阿久比町の日」

『あぐいの四季』をテーマに、あぐいの先人が培ってきたまつり、伝統芸能、文化活動にスポットをあて、あぐいのさとの四季の移りかわりを豊かな心のつながりで表現します。

会場 長久手愛知県館「あいち・おまつり広場」

時間 午前9時半～午後4時半

主な内容

- ・オープニング(和太鼓かつみほか)
- ・あぐいの春～まつり(宮津山車保存会)
- ・あぐいの夏～おどり(あぐいおどりの会)
- ・あぐいの秋～於大の方(あぐい吟友会)
- ・あぐいの冬～うた(愛と自然をうたう合唱団)

あいち・ふるさと自慢市

西側テントスペースで阿久比町を紹介するため「花かつみ」「たんぼの四季」をイメージした展示などを行います。



6月5日、エスペランス丸山で本番に向けて総合練習が行われました。

